



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社オーケーエム 上場取引所 東
コード番号 6229 URL <https://www.okm-net.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥村 晋一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理統括本部長 (氏名) 木田 清 (TEL) 077(518)1260
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,747	10.0	931	63.0	904	52.8	641	50.0
2024年3月期第3四半期	7,043	6.1	571	△9.5	592	△3.3	427	△4.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 781百万円(29.7%) 2024年3月期第3四半期 602百万円(△27.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	141.80	141.21
2024年3月期第3四半期	94.63	94.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	13,621	10,120	74.3
2024年3月期	12,598	9,615	76.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 10,120百万円 2024年3月期 9,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	10.7	1,070	60.2	1,070	42.7	725	41.9	160.16

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数ではありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	4,530,200株	2024年3月期	4,525,700株
2025年3月期3Q	48株	2024年3月期	48株
2025年3月期3Q	4,526,628株	2024年3月期3Q	4,520,799株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来性に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、2022年5月に「Create200 第1次中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）（以下「第1次中計」）」を公表し、新たに策定したパーパス「いい流れをつくる。」、2030年度に連結売上高200億円を目指す中長期ビジョン「Create200」を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組んでおります。

第1次中計では、「脱炭素化に向けたクリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する」を方針として、「成長市場に対応できる新商品開発と販売体制の確立」「既存商品力の強化」「企業風土の変革とサステナブルな成長・発展」「社員満足度の向上」の4つの基本経営戦略を掲げ、事業基盤の構築を図っております。

また、2023年12月には、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を公表し、現在、「収益性の強化」「株主還元強化」「IR活動の強化」に取り組んでおります。さらに、本年5月に公表予定の「第2次中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）」の策定を進めており、さらなる企業価値向上に向けた施策を検討しております。

当第3四半期連結累計期間における受注高は8,604百万円（前年同期比14.8%増）、売上高は7,747百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

利益面におきまして、仕入材料価格の上昇やエネルギーコストの高止まり、賃上げに伴う人件費の増加等の影響を受けたものの、当社が得意とするカスタマイズ製品の販売増加による収益性の改善等により営業利益は931百万円（前年同期比63.0%増）、経常利益は904百万円（前年同期比52.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は641百万円（前年同期比50.0%増）となりました。

市場区分別の経営成績は、次のとおりであります。

①陸用市場

陸用市場全体の受注高は前年同期比で減少したものの、売上高は増加しました。これは、前期に大型案件の納入があった石油化学と電力・ガス向けでは低調が続いた一方、建築設備や鉄鋼・金属向けが堅調に推移したこと等が主な要因となります。

これらの結果、受注高3,744百万円（前年同期比2.5%減）、売上高3,712百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

②船用市場

船用市場全体の受注高は、発電用補機向けの船舶排ガス用バルブを中心に前年同期比で大幅に増加し、売上高も同様に大きく伸長しました。造船向けの販売は、世界的な新造船竣工量の回復に伴う販売数量の増加により増収となりました。船舶排ガス用バルブにつきましては、海外の競合他社からの価格攻勢が継続しているものの、需要の拡大に加え、過去からの豊富な納入実績や当社グループのサポート体制が評価されていることにより、売上高は堅調に推移しました。また、脱炭素への移行期の燃料として注目される液化天然ガス（LNG）を燃料とする船舶の燃料ガス供給システム（FGSS：Fuel Gas Supply System）向けのLNG用バルブにおいても、計画どおりに納入が進み増収となりました。

これらの結果、受注高4,860百万円（前年同期比32.9%増）、売上高4,035百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,022百万円増加し13,621百万円となりました。これは主として、棚卸資産が408百万円、電子記録債権が237百万円、現金及び預金が211百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が185百万円が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ517百万円増加し3,500百万円となりました。これは主として、短期借入金が284百万円、支払手形及び買掛金が243百万円、繰延税金負債が168百万円増加した一方、長期借入金が177百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ504百万円増加し10,120百万円となりました。これは主として、利益剰

余金が361百万円、為替換算調整勘定が137百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,390,733	1,602,414
受取手形、売掛金及び契約資産	1,351,131	1,536,469
電子記録債権	2,490,200	2,728,148
棚卸資産	2,905,653	3,314,035
未収消費税等	1,218	37,334
その他	88,859	118,914
貸倒引当金	△3,312	△4,350
流動資産合計	8,224,483	9,332,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,566,667	2,517,395
土地	709,748	727,392
建設仮勘定	31,879	32,656
その他（純額）	509,147	474,816
有形固定資産合計	3,817,442	3,752,259
無形固定資産	143,201	123,157
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	41,253	49,789
繰延税金資産	89,670	61,195
その他	282,208	301,640
投資その他の資産合計	413,132	412,625
固定資産合計	4,373,777	4,288,042
資産合計	12,598,260	13,621,007

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	315,710	559,482
電子記録債務	696,697	853,802
短期借入金	15,390	300,000
1年内返済予定の長期借入金	235,846	234,475
未払法人税等	93,115	40,894
契約負債	2,908	2,581
賞与引当金	206,376	150,012
製品保証引当金	106,947	111,420
その他	473,950	424,436
流動負債合計	2,146,942	2,677,105
固定負債		
長期借入金	712,280	534,574
繰延税金負債	9,104	177,260
資産除去債務	42,550	42,550
その他	71,451	68,684
固定負債合計	835,386	823,069
負債合計	2,982,328	3,500,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,632	1,182,459
資本剰余金	1,110,632	1,112,459
利益剰余金	7,033,508	7,395,480
自己株式	△73	△73
株主資本合計	9,324,700	9,690,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,400	33,005
為替換算調整勘定	259,831	397,501
その他の包括利益累計額合計	291,231	430,506
純資産合計	9,615,932	10,120,832
負債純資産合計	12,598,260	13,621,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	7,043,914	7,747,642
売上原価	4,538,033	4,858,546
売上総利益	2,505,880	2,889,095
販売費及び一般管理費	1,934,701	1,957,865
営業利益	571,179	931,230
営業外収益		
受取利息	1,822	1,600
受取配当金	1,999	2,116
為替差益	4,459	-
補助金収入	10,490	8,892
その他	13,636	7,497
営業外収益合計	32,407	20,106
営業外費用		
支払利息	6,701	4,870
為替差損	-	33,051
売上債権売却損	2,827	324
貸倒引当金繰入額	△56	△98
その他	2,076	8,526
営業外費用合計	11,549	46,674
経常利益	592,037	904,662
特別利益		
固定資産売却益	2,176	1,154
特別利益合計	2,176	1,154
特別損失		
固定資産売却損	70	-
固定資産除却損	1,259	558
特別損失合計	1,330	558
税金等調整前四半期純利益	592,883	905,258
法人税等	165,092	263,404
四半期純利益	427,790	641,853
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	427,790	641,853

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	427,790	641,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,659	1,605
為替換算調整勘定	161,840	137,669
その他の包括利益合計	174,499	139,274
四半期包括利益	602,290	781,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	602,290	781,127
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、バルブ製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	243,821千円	227,316千円